

平成 1 0 年度試験研究成果

区分	普及	題名	スプレ - ギクの再電照による品質向上技術		
<p>[要約] スプレ - ギクの栽培で電照打ち切り後の自然日長が 1 2 時間以下となる 1 0 月以降の作型では品質向上のために再電照（短日中断電照）を行う。再電照の開始時期は小花形成期とし、電照打ち切り後 1 2 ~ 1 5 日間自然日長とし、その後、5 日間 4 時間の暗期中断電照を行うことで草丈、花梗長、側枝長が伸長し、かつ上位葉が大きくなり、品質が向上する。</p>					
キ - ワ - ド	スプレ - ギク	再電照	品質向上	園芸畑作部 花き研究室	

1 . 背景とねらい

スプレ - ギクの産地化のためには施設の回転率を高め、収益性を向上させることが課題となっている。その場合、自然日長が 1 2 時間以下となる 1 0 月以降に電照を打ち切る作型（1 1 ~ 3 月出し）では花梗や側枝長が短く、上位葉も小さくなり品質が低下しやすい（うらごけ）。そこで、品質向上を目的として再電照の開始時期及び電照方法について検討した。

2 . 技術の内容

- 1) 再電照は電照打ち切り後の自然日長が 1 2 時間以下となる 1 0 月以降の作型で行うと品質向上効果が高い。
- 2) 再電照の開始時期は花梗長が伸長し、花房型の品質低下の少ない小花形成期とする。電照打ち切り後、小花形成期に到達する期間は風車系品種の「舞風車」1 5 日程度、他の品種は 1 2 日程度である。
- 3) 再電照の手順は電照打ち切り後 1 2 ~ 1 5 日間自然日長とし、その後、5 日間再電照を行う方法〔 1 2 ~ 1 5 日（暗期） 5 日（明期）方式〕が適する。再電照は 2 2 時 ~ 2 時までの 4 時間点灯する暗期中断電照とする。（表 1 ~ 2 ）
- 4) 再電照により草丈、花梗長、側枝長が伸長し、かつ上部葉が大きくなり、花穂部の品質向上が図られる。（表 1 ~ 2 ）

3 . 普及（指導）上の留意事項

- （ 1 ）電照打ち切り 5 日前から再電照時期を最低温度 1 7 程度で管理する。
- （ 2 ）品種及び管理温度によって花芽分化速度が異なるので、再電照を行う際は必ず検鏡して行うようにする。
- （ 3 ）暗期中断電照の方法は慣行法に準ずる。

4 . 技術の適応地帯

県下全域

5 . 当該事項に係わる試験研究課題

- きく類の長期出荷技術の開発
- 小ぎく、スプレ - ギクの作期拡大技術の開発

6 . 参考文献・資料

- 平成 9 年度花き試験成績書 スプレ - ギクの作期拡大技術の開発
- 平成 9 年度野菜・花き並びに茶業課題別研究会
- スプレ - ギクを中心としたキク生産の現状と今後の展望

7. 試験成績の概要

表1 電照打ち切り後の花芽の分化・発達経過 (H10)

品 種	4 日目 (10月9日)	7 日目 (10月12日)	9 日目 (10月14日)	13日目 (10月18日)	16日目 (10月21日)	22日目 (10月27日)
サマ-クイン		~		~	-	
デ`イパ`-			~	~	-	
ロイヤルウィ`ィング`					-	
エバ	~	~	~		-	~
巴風車	~	~			-	
舞風車	~	~	~	~	~	~

注1) 花芽の発育段階

: 未分化 : 肥厚期 : 総包形成前期 : 総包形成後期 : 小花形成前期
: 小花形成後期 : 花弁形成前期 : 花弁形成中期 : 花弁形成後期

表2 再電照開始時期による11~12月出しスプレ-ギクの切り花品質に及ぼす影響 (H10)

品 種	区	到花 日数 ¹⁾ (日)	草丈 (cm)	切り花 重 (g)	有効花 蕾数 (個)	花梗長 ²⁾ (cm)	側枝長 ³⁾ (cm)		花房型 ⁴⁾ 貫生花 割合(%)			止め 葉長 (cm)
							A	B	C	(%)		
サマ-クイン	無処理	50	98.6	54.8	13.9	2.0	8.0	15	85	0	0	2.4
	打ち切り後9日	57	105.5	53.0	10.1	2.5	8.7	0	100	0	0	3.4
	打ち切り後13日	57	105.5	58.8	11.3	3.7	10.3	15	85	0	0	3.3
	打ち切り後13日+22日	60	111.2	57.5	11.4	3.4	10.6	10	90	0	0	3.5
デ`イパ`-	無処理	47	85.1	48.8	24.1	0.5	8.2	0	100	0	0	2.5
	打ち切り後9日	54	99.2	61.0	20.4	1.7	10.0	0	0	100	0	3.5
	打ち切り後13日	54	102.8	64.3	21.5	1.4	10.5	0	75	25	0	3.6
	打ち切り後13日+22日	58	115.4	70.0	17.1	2.8	13.4	0	50	50	0	3.5
ロイヤルウィ`ィング`	無処理	54	95.7	57.5	28.1	2.4	9.0	0	100	0	0	3.2
	打ち切り後9日	60	105.8	55.5	17.2	4.3	9.4	0	100	0	24	3.6
	打ち切り後13日	60	108.7	62.2	20.7	3.5	10.8	0	100	0	0	3.6
	打ち切り後13日+22日	63	121.2	67.6	16.7	6.9	12.8	0	100	0	20	5.0
エバ	無処理	56	85.1	59.5	17.6	1.4	9.3	0	100	0	0	3.1
	打ち切り後9日	63	95.4	64.0	14.2	3.3	10.8	0	70	30	0	3.6
	打ち切り後13日	63	91.7	77.3	19.1	2.8	12.3	0	70	30	0	4.1
	打ち切り後13日+22日	70	96.6	57.5	10.4	3.0	10.7	0	0	100	0	3.7
巴風車	無処理	47	87.7	51.3	16.2	2.1	9.4	20	80	0	0	2.5
	打ち切り後9日	55	95.3	54.5	12.9	4.4	10.6	0	95	5	0	3.9
	打ち切り後13日	54	96.7	59.0	14.4	4.4	11.4	0	100	0	0	4.0
	打ち切り後13日+22日	56	102.9	60.8	12.5	5.9	12.3	0	95	5	0	3.9
舞風車	無処理	56	78.7	48.1	13.5	6.1	10.4	25	75	0	0	4.1
	打ち切り後9日	63	90.2	51.2	8.0	8.6	12.9	0	100	0	0	5.7
	打ち切り後13日	63	82.4	49.5	8.6	8.6	12.8	0	100	0	0	5.5
	打ち切り後13日+22日	68	90.0	60.0	8.6	9.2	14.6	0	100	0	0	6.0

定植時期: 8月28日 摘心時期: 8月31日 初期電照期間: 8月28日~10月5日

再電照 : 打ち切り後9日 ; 打ち切り後9日目から5日間4時間の暗期中断電照

打ち切り後13日 ; 打ち切り後13日目から5日間 //

打ち切り後13日+22日 ; 打ち切り後13日目から5日間、再度22日目から3日間暗期中断電照

注1) 到花日数: 電照打ち切り後~開花盛期

2) 花梗長 : 止め葉から総包基部までの長さ

3) 側枝長 : 花穂中部の側枝長

4) 花房型 : A ; 凸型 B ; 平 C ; 平~凹型